

「地方財政の状況」(地方財政白書) 目次比較表

平成 27 年版 (平成 25 年度決算)	平成 28 年版 (平成 26 年度決算)	平成 29 年版 (平成 27 年度決算)	平成 30 年版 (平成 28 年度決算) 案
<p>第 1 部 平成 25 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営企業等の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 25 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>	<p>第 1 部 平成 26 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営企業等の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 26 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>	<p>第 1 部 平成 27 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営企業等の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 27 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>	<p>第 1 部 平成 28 年度の地方財政の状況</p> <p>1 地方財政の役割</p> <p>2 地方財政の概況</p> <p>3 地方財源の状況</p> <p>4 地方経費の内容</p> <p>5 地方経費の構造</p> <p>6 一部事務組合等の状況</p> <p>7 地方公営企業等の状況</p> <p>8 東日本大震災の影響</p> <p>9 平成 28 年度決算に基づく健全化判断比率等の状況</p> <p>10 市町村の規模別財政状況</p> <p>11 公共施設の状況</p>
<p>第 2 部 平成 26 年度及び平成 27 年度の地方財政</p> <p>1 平成 26 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 26 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 26 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 27 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 27 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>	<p>第 2 部 平成 27 年度及び平成 28 年度の地方財政</p> <p>1 平成 27 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 27 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 27 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 28 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 28 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>	<p>第 2 部 平成 28 年度及び平成 29 年度の地方財政</p> <p>1 平成 28 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 28 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 28 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 29 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 29 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>	<p>第 2 部 平成 29 年度及び平成 30 年度の地方財政</p> <p>1 平成 29 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 29 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画</p> <p>(3) 平成 29 年度補正予算</p> <p>(4) 地方公共団体の予算</p> <p>(5) 地方公営企業等に関する財政措置</p> <p>(6) 個別団体における財政健全化</p> <p>2 平成 30 年度の地方財政</p> <p>(1) 平成 30 年度の経済見通しと国の予算</p> <p>(2) 地方財政計画 (地方債計画の部分に地方公共団体金融機構の見直しについて記述)</p> <p>(3) 地方公営企業等に関する財政措置</p>
<p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 まち・ひと・しごと創生</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生の動き</p> <p>(2) まち・ひと・しごと創生に係る地方財政措置</p> <p>(3) 地域経済イノベーションサイクルを核とした地域の経済構造改革</p> <p>(4) 地方大学を活用した雇用創出・若者定着の促進</p> <p>(5) 過疎対策等の条件不利地域の自立・活性化の支援</p> <p>(6) 合併後の市町村の姿の変化に対応した地方交付税の算定</p> <p>2 地方自治を取り巻く動向</p> <p>(1) 地方自治制度の見直し</p> <p>(2) 連携中枢都市圏構想の推進</p> <p>(3) 定住自立圏構想の推進</p> <p>3 社会保障・税一体改革</p> <p>4 地方分権改革の推進</p> <p>(1) 概況</p> <p>(2) 地方に対する権限委譲・規制緩和に係るこれまでの取組</p> <p>(3) 提案募集方式による取組</p> <p>(4) 地方税財源の充実確保</p> <p>5 行財政改革の推進</p> <p>(1) 給与の適正化及び適正な定員管理の推進</p> <p>(2) 地方公営企業等の改革</p> <p>(3) 公共施設等総合管理計画の策定促進</p> <p>(4) 地方公会計の整備促進</p> <p>(5) 地方財政の健全化と地方債制度の見直し</p> <p>(6) 社会保障・税番号制度</p>	<p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 地方財政の健全化に資する取組等</p> <p>(1) 地方行政サービス改革の推進</p> <p>(2) 給与の適正化及び適正な定員管理の推進</p> <p>(3) 地方公営企業等の改革</p> <p>(4) 地方公会計の整備促進</p> <p>(5) 決算情報等の「見える化」の推進</p> <p>(6) 公共施設等総合管理計画の策定促進</p> <p>(7) 地方財政の健全化と地方債制度の見直し</p> <p>(8) 公立大学法人制度の見直し</p> <p>(9) マイナンバー制度</p> <p>2 まち・ひと・しごと創生</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生の動き</p> <p>(2) 地域経済の好循環拡大推進</p> <p>(3) 地方大学を活用した雇用創出・若者定着の促進</p> <p>(4) 過疎対策等の条件不利地域の自立・活性化の支援</p> <p>3 地方自治を取り巻く動向</p> <p>(1) 地方自治制度の見直し</p> <p>(2) 連携中枢都市圏構想の推進</p> <p>(3) 定住自立圏構想の推進</p> <p>4 社会保障・税一体改革</p> <p>5 地方分権改革の推進</p> <p>(1) 概況</p> <p>(2) 地方に対する事務・権限委譲及び規制緩和に係るこれまでの取組</p> <p>(3) 提案募集方式による取組</p> <p>(4) 地方税財源の充実確保</p>	<p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 一億総活躍社会の実現と地方創生の推進</p> <p>(1) 一億総活躍社会の実現</p> <p>ア「ニッポン一億総活躍プラン」の策定</p> <p>イ 一億総活躍社会の実現に向けた横断的課題である「働き方改革」</p> <p>(2) 地方創生の推進</p> <p>ア 地方創生の動き</p> <p>イ 地方版総合戦略への支援</p> <p>ウ 地域経済の好循環の確立に向けた取組</p> <p>エ 若者定着に向けた地方大学の振興等</p> <p>オ 過疎対策の推進</p> <p>2 地方行政サービス改革の推進等</p> <p>(1) 地方行政サービス改革の推進</p> <p>(2) 給与の適正化及び適正な定員管理の推進</p> <p>(3) 公立大学法人制度の見直し</p> <p>(4) マイナンバー制度</p> <p>3 財政マネジメントの強化等</p> <p>(1) 公共施設等の適正管理の推進</p> <p>(2) 地方公会計の整備と活用の促進</p> <p>(3) 地方財政の「見える化」の推進</p> <p>(4) 地方公共団体の健全化判断比率と地方債制度の見直し</p> <p>(5) 地方公営企業等の経営改革</p> <p>4 地方自治を取り巻く動向</p> <p>(1) 地方自治制度の見直し</p> <p>(2) 臨時・非常勤職員制度の見直し</p> <p>(3) 連携中枢都市圏構想の推進</p> <p>(4) 定住自立圏構想の推進</p> <p>5 社会保障・税一体改革</p> <p>6 地方分権改革の推進</p> <p>(1) 地方に対する事務・権限の移譲及び規制緩和に係る取組</p> <p>(2) 平成 28 年の地方からの提案等に関する対応方針</p> <p>(3) 地方税財源の充実確保</p>	<p>第 3 部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応</p> <p>1 新しい経済政策パッケージ等</p> <p>(1) 人づくり革命 (幼児教育の無償化・待機児童の解消、高等教育の無償化等、介護人材の処遇改善等)</p> <p>(2) 働き方改革 (最新の動向)</p> <p>(3) 地方創生の動きと地域の自立促進に向けた取組</p> <p>ア 地方創生の動き</p> <p>イ 地域資源を活用した地域の雇用創出と消費拡大の推進</p> <p>ウ 地域の人材、組織の育成強化</p> <p>エ 新たな圏域づくり</p> <p>オ ふるさと納税</p> <p>カ 若者定着に向けた地方大学の振興等</p> <p>キ 過疎対策の推進</p> <p>2 地方公共団体の基金の積立状況等</p> <p>3 公共施設等の適正管理の推進</p> <p>4 地方行政サービス改革の推進と財政マネジメントの強化</p> <p>(1) 地方行政サービス改革の推進</p> <p>ア 地方行政サービス改革の動向</p> <p>イ 業務改革モデルプロジェクト</p> <p>ウ 自治体クラウド</p> <p>(2) 給与の適正化及び適正な定員管理の推進</p> <p>(3) マイナンバー制度</p> <p>(4) 地方公会計の整備と活用の促進</p> <p>(5) 地方財政の「見える化」の推進</p> <p>(6) 地方公営企業等の経営改革 (三セク含む)</p> <p>5 地方自治・地方公務員制度の見直し</p> <p>(1) 地方自治制度の見直し</p> <p>(2) 臨時・非常勤職員制度の見直し</p> <p>6 地方分権改革の推進</p> <p>(1) 地方に対する事務・権限の移譲及び規制緩和に係る取組</p> <p>(2) 平成 29 年の地方からの提案等に関する対応方針</p> <p>7 地方税財源の充実確保</p>